

情報公開文書

【研究課題名】

パーキンソン病関連疾患における経管栄養に関する研究

1. 研究の目的

本研究では、パーキンソン病関連疾患（パーキンソン病 PD、進行性核上性麻痺 PSP、多系統萎縮症 MSA）患者において、経管栄養が選択された場合の生命予後改善効果、および生命予後に影響する臨床背景を明らかにするため、後方視的検討を行います。

2. 研究の方法

●対象となる患者さん

当院で診療を受けたパーキンソン病、進行性核上性麻痺、多系統萎縮症の患者さんのうち、2006年12月から2017年4月の間に当院診療中に死亡転帰をとられた方。

●研究期間

平成30年11月1日～平成31年10月31日

●研究に用いる診療情報の種類

性別、生年月日、発症時及び死亡時の年齢、その他の診療情報（体重の推移、血液検査データ、誤嚥性肺炎発症時の画像データ、亡くなられた原因）等

3. 診療情報の管理、利用方法

診療情報は、当院のみで利用します。診療情報のデータベースをコンピューター上で作成し、必要な情報について抽出し、統計解析等を行います。

データベースの利用、管理は、研究責任者が行います。研究対象者には研究用IDを割振り、氏名と研究用IDとの対応表を作成します。元データからは、氏名を削除し、研究に用います。対応表は、本研究に一切関与しない当院臨床研究部研究員の下で適切に管理されます。

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

宇多野病院倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、診療情報等には匿名化处理を行い、ご協力者の方の氏名、住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っております。

4. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、診療の情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都市右京区鳴滝音戸山町8

独立行政法人国立病院機構 宇多野病院 電話番号（代表）075-461-5121

研究責任者：神経内科 富田 聡

-----以上